

2009.JANUARY

あなたとFUJIを見つめるLIVE MAGAZINE

volume 26

# Face to Face

〔フェイストウ フェイス〕

笑顔でつなぐコミュニケーション

みなさん、夢を見続けていますか？

ジャズ ライヴハウス  
KÖLN オーナー

三改木 道男

Michio Mizorogi

お気に入り SHOP

素敵なお店がたくさんあります

GOURMET

年末年始に楽しむレストランを  
探しませんか？

星野新聞堂 緑町支店

緑町支店が新しく生まれ  
変わりました

Book information

寒い冬はゆっくりと  
読書をしたいですね

Smile3

林さんのご家族を紹介します

Happy present

ゆらぎの里 入浴チケット



星野新聞堂

1960年代、70年代に多感な時代を過ごした人々にとり青春の思い出は音楽と共にある。深夜放送で流れるアメリカンポップスを聴きながら勉強し、ビートルズの創り出す新しい感覚の音楽に熱狂し、ギターを爪弾きフォークソングをみんなで歌った。やがてフォークソングは音楽性を高めて日本独自のニューミュージックとなった。一方で何となく大人びてエキゾチックな雰囲気をもったジャズが流行っていた。ジャズ喫茶なるものに丸一日も浸った経験がある人もあるだろう。ジャズは黒人霊歌、アフリカ系の民族音楽などと西洋音楽が結びついて、20世紀初頭にアメリカで生まれた。

富士市依田橋町にあるジャズのライブハウスKÖLN(ケルン)。オーナーの三改木道男(みぞろぎみちお)は、58歳、1950年生まれ。ジャズ ライヴハウス「KÖLN」オーナー



三改木 道男

一みぞろぎ みちおー  
58歳 1950年生まれ  
ジャズ ライヴハウス  
「KÖLN」オーナー

ジャズのライブを  
聴いていると  
生きてるって  
思うんだよね。

「日本のアマチュア、プロをはじめ世界中からトップアーティストが演奏に来てくれました。いきなりニューヨークから電話があり、英語が全く分からなかったので困った時もありましたよ。」

世界トップレベルのアーティストが富士市にくることが凄い。いったい三改木さんとはどんな人物なのだろうか。

「私は楽器も演奏はしますが、どちらかというと聴くほうが好きです。10代のころから音楽鑑賞が好きで、先輩からたまたま借りたジャズのレコード(ジョン・コルトレー

ン・至上の愛)に感銘を受けました。もちろんロックやフォークなども多く聴いてはいましたが、それからだんだんジャズのウェイトが高くなってきましたね。ジャズを部屋で聴いては感動していたのですが、この感動をもっと皆で分かち合いたいという想いから1978年、27歳のときに駿河台にある自宅を改造して今のライブハウスの前身であるジャズ喫茶「KÖLN」を開店させました。」

ジャズはもともとアフリカ人がアメリカに奴隷として連れて来られ生活苦から楽しみを見出すために奏でた音楽と言われている。そこからより芸術性の高いモダンジャズという音楽に発展していった。

「若さもありましたね。好きだからやっちゃえて感じて無理矢理ジャズ喫茶を始めました。開店して仲間がだんだん集まり、アマチュアのイベントなんかは数多く企画しましたよ。そんな活動をしていくうちにプロのアーティストやプロモーターの方と知り合いになっていき、いろんなアーティストを呼ぶ事が出来るようになりました。昔はテレビなどのメディアも少なくLP

のジャケット写真でしか見たことがないような大スターに会えたときは感動して夢のような気分でした。ジャズが好きで大物のアーティストに会いたい、そんな夢をみて今までやってきたのかもしれない。」

ジャズの世界は親しみ易いスタンダードなものがある傍ら、前衛ジャズなど、とても難しいイメージがつきまとうのも事実だ。三改木さんは富士市におけるジャズの裾野を広げようと様々な活動もしている。

「富士市の文化事業の一環として旧文化センターなどでジャズのライブ公演も企画してきました。その後もずっと気軽にジャズを楽しんでほしいと現在のライブハウスをオープンしました。ライブは世界各国からアーティストを呼び、本物のジャズの育成にも取り組んでいてプロのレッスン、セッションなども企画しており、ここからプロになった人もいます。都内で活躍するアーティストからもKÖLNがないと地方で活動する場所がないと頼られることも多いです。現在KÖLNにくるお客さんは高校生からおじいちゃんまで幅広い方がいます。ジャズは演奏する側から見ると難しい分野ではあります。聴く側にとっては何ら他の音楽と変わりはありません。ポップス、クラシックと同じように楽しんでください。少しでもジャズをやってみたい、楽器をやってみたいという方はぜひ声をかけてください。」

「店を始めてから今まで本当にたくさんの方に支えられてきました。これからのいろいろな企画をして皆さんがジャズを聴いて少しでも喜んでもらえたら、これほど幸せなこととはありません。毎週末は何かしらのイベントをやっていますし、ぜひ一度足を運んでもらえたらと思います。」

もともと多くの人に気軽に楽しんでもほしいと三改木さんは言う。富士市で長年ジャズを提供してきたKÖLN、大人が寛げる空間だ。本物のジャズを聴きながら三改木さんとジャズ談義に花を咲かせてみるのも面白い。



KÖLN  
静岡県富士市依田橋町8-28  
Tel&Fax 0545-52-0468



KLONライブ情報 2009年

1/9(金) 安達久美(g) club PANGAEA  
2/7(土) 中本マリ(vo) 大石学(p) DUO  
2/11(水) 渡辺貞夫(as) 4

# Merry Christmas

クリスマスプレゼント特集

日刊スポーツ・デイリースポーツ新聞社の

## 2009年度版 特選カレンダープレゼント



日刊スポーツ社製  
B2版

ペ・ヨンジュン

5名様

日刊スポーツ社製

B2版

石川 遼

5名様



日刊スポーツ社製  
30cm×30cm

あさひやま  
動物園

5名様

デイリースポーツ社製

競馬  
カレンダー

5名様



### 2009年度版カレンダー応募方法

締切 12月27日 必着

お名前・ご住所・電話番号・ご希望のカレンダー  
をご記入の上、ハガキかメールでお送りください。  
ハガキ:〒417-0049 富士市緑町1-28

星野新聞堂カレンダープレゼント係 まで  
メール:f2f-present@nifty.com

件名に「カレンダー係」り と入れてください。

尚、当選は商品の発送をもってかえさせていただきます。

店名は世界的に活躍するジャズピアニスト「キースジャレット」がドイツの「KÖLN」で行った「KÖLNコンサート」から由来している。「KÖLN」に集まる多くのジャズファンで富士ジャズクラブを設立。クラブでは多くのプロアーティストを富士に呼び活動を続ける。その活動が富士の文化事業にも反映され、より大物のアーティストとの交流も盛んになり世界的なアーティストが来富するようになったという。

## 1978年ジャズ喫茶「KÖLN」オープン



当初は大洲の倉庫を改造しスタジオを建設。アマチュアアーティストの練習場所やプロのライブなどに使用され、現在のライヴハウスの前身になる活動をしていた。



ジャズ喫茶「KÖLN」に集まる富士ジャズクラブのメンバー。1980年初期の頃

# ライヴハウス「KÖLN」History

## ジミー・スコット (写真中央、三改木さんの左) 来日公演 at KÖLN

ジミーは12歳の時にカルマン症候群という遺伝性の成熟障害で成長が止まってしまう、独特の声もこの病気から起因しているとも言われている。

彼の歌声は数多くの人を魅了しシンガーとして確固たる地位を築くが、レコード会社の契約や金銭の問題で逆にシンガーとしてのどん底も味わうことになる。レイ・チャールズの後押しで制作したアルバム『フォーリング・イン・ラヴ・イズ・ワンダフル』も著作権などの問題がありお蔵入り。一部流出したレコードは伝説にもなるほどだが彼が長きにわたり脚光を浴びることはなかった。

その後、彼を賞賛するアーティストたちの助けで再びスターダムに上がったジミー。90年代からは精力的に活動を続け、日本でもアルバム『ホールディング・バック・ジ・イヤーズ』がヒット、ツアーで2005年来日もしている。彼の今日までのキャリアを撮ったドキュメンタリー映画『IF YOU ONLY KNEW/ジミー・スコット・ストーリー』も2004年、全米で公開されおり日本でもDVD化されている。

以後83歳になった今でも、その魅力はますます輝きを増し活動を続けている。

## ジミー・スコット Jimmy Scott

1925年7月17日生まれ。ベテラン・ジャズ・ボーカリスト。クインシー・ジョーンズやレイ・チャールズなど多くの有名アーティストに影響を与えた50年代を代表するジャズシンガー。



## KLONでライブをした代表的なアーティスト

渡辺 貞夫 日野 皓正 富樫 雅彦 山下 洋輔 北村 英治  
カウント・ベイシー・オーケストラ  
(ヴォーカル) ジミー・スコット ダイアン・リーブス  
(ギター) ジョン・スコフィールド ケニー・バレル  
(ドラム) ジミー・コブ デニス・チェンバース ジェフ・ワッツ  
(サクソ) ジャッキー・マクリーン ケニー・ギャレット  
(トランペット) ニコラス・ペイトン フレディー・ハーバード  
(ピアノ) マルグリュー・ミラー スティーブ・キューン  
(ベース) エディ・ゴメス リチャード・デビス



## 身近で聴いたことのあるジャズ TVコマーシャルで使用された名曲

- 1 テイク・ファイブ(武田薬品「アリナミンV」)  
(クインシー・ジョーンズ)
- 2 サマータイム(ホンダ「アコード」)  
(ビリー・エクスタイン)
- 3 ユードビー・ソー・ナイス・トゥ・カム・ホーム・トゥ  
(旭化成「ヘーベルハウス」)  
(ヘレン・メリル)
- 4 モーニン(サッポロビール「缶生」)  
(アート・レイキー)

「KÖLN」ファンの皆さん。



1990年。富士ジャズクラブが文化事業の一環で旧富士文化センターで予定していたアートレイキーライヴコンサートは直前に本人が逝去したため急遽『アートレイキー追悼公演』となった。

世界的に活躍をしたドラマーでジャズ界にも多大な影響を与えた人物。親日家とも知られ日本を題材にした作品もある。また激動の時代を生きた人で「俺は黒人だぞ。一緒に写真に納まってもいいのか?」と初来日時、ファンから記念写真をせがまれた時の逸話もある。

## 富士ジャズクラブの活動で来富した代表的なアーティスト

アートレイキー・アンド・ジャズメッセンジャーズ  
ナンシー・ウィルソン  
バット・メセニー  
シャープ・アンド・フラッツ・ビッグバンド  
ウィントン・マルサリス